芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-31

けんび鏡の使い方

ふつう ★★☆ ・ 部分の名前と使う順

ゆっくり
ていねいに



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 けんび鏡の部分と、そのはたらきを線でむすぼう。

接眼レンズ ●	● 見るものに近い方のレンズ
対物レンズ ●	● 光を集めて明るくする
反しゃ鏡 ●	● ピントを合わせる
調節ねじ ●	● 目でのぞくレンズ

2 けんび鏡を使う順に、記号をならべよう。

㋐ プレパラートをステージにのせる

㋑ 横から見ながら、対物レンズを近づける　㋒ 反しゃ鏡で明るくする

㋓ のぞきながら、はなしてピントを合わせる

㋔ 接眼レンズ、対物レンズの順につける

□ → □ → □ → □ → □

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ けんび鏡は、直射日光（ちょくしゃにっこう）の当たる所に置いて使う。

2 □ ピントは、のぞきながら対物レンズをはなしていって合わせる。



ヒント

レンズをつける順と、ピントを合わせるときの動かし方に気をつけよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「受粉と実」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）